

ドネーションのルール化について

1 基本的考え方

- ・ EDXGメンバーの要望度に応じドネーションの額を決定する。
上位から1票以上の要望のあるものから「A～F」のランク付けをする。
- ・ 会費とのバランスを考えて額を決定する。
- ・ EDXGメンバーが中心のペディションに対しては積極的に支援を行う。
- ・ 他のグループ主催のペディションにメンバーが参加する場合のペディションに対しては優遇する。

2 ランク付けの方法

ランク付けに当たっては3票以上の投票があり、かつ、100カントリー以内のものをそれぞれ20%程度に区切り上位よりA～Eまでのランクを付ける。

そのランク区切りにあたる同一の投票数となるカントリーについては上位のランクへ繰り入れる。

1～2票のもの等上記以外のものについては、Fランクとする。

ランク付けについては毎年の総会前に会長の指示のもとにメンバーの投票を実施し、その結果に基づき総会にてランク付けを決定する。

この投票は、ウォンテットではなくDXCC上のチャレンジ賞アップの考え方に基づく希望カントリーとし各自の投票数は30カントリーを上限とした自己申告によるものとする。

投票はEDXG-MLメーリングリストを用い投票期間は2週間程度として会長が定めた期間内に投票を行う。未投票の場合は権利を放棄したものとみなすこととする。

3 ドネーションの支払および額

EDXGメンバーへのドネーションの依頼があったものについてのみ支払うこととし、依頼を受けたメンバーからメーリングリスト等により周知を行うこととする。

この場合メーリングリスト等での異論がなき場合は賛成とみなし、会長および副会長（会計兼務）が連絡を取り合って会計担当よりランクに基づき支払うものとする。

Aランク3万円、Bランク2.5万円、Cランク2万円、Dランク1.5万円、Eランク1万円、Fランクのもの5千円、

4 メンバーによるペディションへの支援

メンバーによるペディションへの支援は各ランクの3倍（ランク外1万円）の額とし、メンバーが参加（ランク外5千円）の場合は2倍とする。

ただし、上限額は5万までとする。

国内移動の場合は、メンバーが5名以上参加の場合を対象とし「EDXG」のPRを行うこととする。

5 特例措置

平成22年度については、既に投票されているものをこの規定により適用する。

6 その他

EDXGメンバーへの連絡はメールを中心に行うこととし、特に「EDXG-ML」への個人アドレスの登録依頼と運用については、自己責任により行う事とする。

メーリングリストが利用できない場合は、ローカル局等へ適宜な方法で連絡依頼を行うなどそれぞれが自己責任において連絡体制を確立しておくこととする。

7 規約の改正等

この規約の改正は総会にて行うものとし、改正に当たっては総会参加者の2/3の賛同を必要とするものとする。